

簡易Q&A ～作成のための手引き～ (研修基幹施設用)

日本専門医機構より提供されたプログラム申請書に関する簡単なQ&Aを作成しました。一度お目通しいただければ幸いです。

Q 1 : プログラムの基幹施設です。具体的に何のファイルに入力すればいいですか？

A 1 : 基幹施設概要及び基幹施設皮膚科領域別紙を記入してください。なお、申請書は赤字部分やオリーブ色で塗り潰されている箇所を修正・入力してください。

Q 2 : 基幹施設概要の「表紙」シートは何を入力すればいいですか？

A 2 : まず、右上の日付を入力ください。次に専門研修プログラム名と専門研修基幹施設名を貴施設のお名前に合わせて修正してください。

Q 3 : 申請書 1 シートは何を入力すればいいですか？

A 3 : 赤字で入力されている部分を全て貴施設の状況に合わせて修正してください。なお、プログラム期間や研修年限は変更いただく必要はありません。全ての領域で研修期間が統一されているわけではないので入力可能ですが、そのまま問題ありません。

Q 4 : 申請書 2 シートは何を入力すればいいですか？

A 4 : 本研修プログラムの自己評価シートです。自己評価欄に 0～2 までの数字を入力してください。

Q 5 : 別紙 1 シートは何を入力すればいいですか？

A 5 : まず基幹施設名などが正しく表示されているか確認してください。次に基幹施設の都道府県コード (2 桁) を入力してください。都道府県コードは、こちらを参照してください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/touroku/documents/code-todoufuken.pdf>

また、医療機関コードも同様に入力し、同行に赤字で入力されている箇所を貴施設の状況に合わせて修正してください。なお、医療機関コードは、以下を参照するか、または、全国の地方厚生 (支) 局ホームページなどいくつかのサイトから医療機関コードを調べることが可能です。

<http://www.iryokikan.info/>

\*本研修プログラムに登録する各連携施設についてもそれぞれ同じ情報が必要となりますので、併せてご記入ください。

Q 6 : 別紙 2 シートは何を入力すればいいですか？

A 6 : 本プログラムとして新規募集する専攻医の希望数 ( / 年 ) を入力してください。なお、専攻医の希望数は「A. 皮膚科研修プログラム整備基準項目 5.5 から算出される専攻医受入上限数」を超えないよう注意ください。また、B 及び C の各種情報についても入力してください。

Q 7 : 基幹施設概要の入力が終わりました。次は何を入力すればいいですか？

A 7 : 基幹施設皮膚科領域別紙の入力に移ってください。シートが 3 つありますので、まず、施設申請書シートに研修施設の情報を入力してください。

Q 8 : 皮膚科領域別紙 1 は何を入力すればいいですか？

A 8 : 本プログラムの他、連携施設として登録する施設があれば、(2) ~ (5) までにそのプログラム名を記載してください。次に、施設全体の外来患者数などを入力し、その後、各プログラムに配分されるそれぞれの数を記入してください。なお、連携施設として登録されるプログラムがなければ按分は不要ですので、施設全体の数をそのまま【基幹施設】の行に転記してください。

『連携施設として登録する施設』とは、例えば、A 大学の基幹施設として登録しつつ、かつ、B 大学の連携施設として登録するケースや C 大学の連携施設のほか、D 大学の連携施設として登録するケースなどを指します。

Q 9 : 皮膚科領域別紙 2 は何を入力すればいいですか？

A 9 : プログラム全体に所属する指導医の情報を記載してください。プログラム全体なので基幹施設**単体**ではなく、連携施設を含めた指導医の情報を記載してください。

Q10 : 入力が終わりました。次はどうすればいいですか？

A10 : 本プログラムに登録する連携施設に連携施設皮膚科領域別紙を記入いたしてください。その後、全ての連携施設から記入されたエクセルファイルを受け取り、申請書と研修プログラムを日本皮膚科学会事務局までお送りください。

\* プログラムに準連携施設の登録がある場合には、準連携施設申請書も併せてご送付ください。

送付先)

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-4

公益社団法人 日本皮膚科学会 新専門医制度プログラム受付 担当 宛

または、次のメールアドレスまで添付ファイルに送付ください。

E-mail : hifu-senmon@dermatol.or.jp

簡易Q&A ～作成のための手引き～ (研修連携施設用)

日本専門医機構より提供されたプログラム申請書に関する簡単なQ&Aを作成しました。一度お目通しいただければ幸いです。

Q 1 : 連携施設です。何を入力すればいいですか？

A 1 : 連携施設皮膚科領域別紙を入力してください。シートが 2 つありますので、まず、施設申請書シートに研修施設の情報を入力してください。入力する箇所は赤字で入力されている箇所並びにオリーブ色で塗り潰されている箇所を修正・入力してください。なお、項目 3 は該当する項目にチェックを入れてください (□内をクリックすればチェックが付きます)。

Q 2 : 皮膚科領域別紙は何を入力すればいいですか？

A 2 : 本プログラムの他、連携施設として登録する施設があれば、(2)～(5)までにそのプログラム名を記載してください。次に、施設全体の外来患者数などを入力し、その後、各プログラムに配分されるそれぞれの数を記入してください。なお、連携施設として登録されるプログラムが複数なければ按分は不要ですので、施設全体の数をそのまま転記してください。

『連携施設として登録する施設』とは、例えば、A 大学の連携施設のほか、B 大学の連携施設として登録するケースなどを指します。

Q 3 : 入力が終わりました。次はどうすればいいですか？

A 3 : 入力した申請書を登録するプログラムの研修基幹施設へお送りください。

---

簡易Q&A ～作成のための手引き～ (研修準連携施設用)

日本専門医機構より提供されたプログラム申請書に関する簡単なQ&Aを作成しました。一度お目通しいただければ幸いです。

Q 1 : プログラムの準連携施設です。具体的に何のファイルを記載すればいいですか？

A 1 : 準連携施設申請書を記入してください。また、申請書は赤字で入力されている箇所並びにオリーブ色で塗り潰されている箇所を修正・入力してください。なお、項目 3 及び 4 は該当する項目にチェックを入れてください (□内をクリックすればチェックが付きます)。

Q 2 : 入力が終わりました。次はどうすればいいですか？

A 2 : 入力した申請書を登録するプログラムの研修基幹施設へお送りください。